

6 風水害（在勤中、不在時）発生時の対応

(1) 職員在勤中で風水害による被災が予想される場合

風水害 発生	周囲の状況並びに気象情報等により、 風水害発生が予想される場合	避難 情報
< 対 応 >		
< 担当者 >		
1	情報の収集 テレビ・ラジオ・自衛隊等から今後の気象に関する情報を収集する。 また、生徒の通学路の安全性について各地区委員等に連絡をとり、その情報を収集する。	校長 教頭
2	臨時職員会議 得ている情報の確認をし、今後の対応として生徒下校の時期及びその方法、生徒への指導事項等について検討する。	全職員
3	生徒の下校 職員会議で検討し、校長の決裁を受けた方法で下校指導・巡回指導を行い下校させる。	各担任

(2) 職員不在時の風水害被災の場合

※ 校長・教頭間協議、並びに教育委員会との連絡等により、生徒及び職員の措置について次の項目を検討する。

① 生徒の措置

措 置	連 絡 網 に よ る 連 絡 文 例
臨時休校	〇〇のため、本日は臨時休校としますので、学級連絡網で確実に次の方に連絡してください。
始業を遅らせての登校	〇〇のため、今日は朝〇〇時登校としますので、学級連絡網で確実に次の方に連絡してください。
自宅待機	〇〇のため、次の連絡があるまでは自宅から出ず、家で待機するように、学級連絡網で確実に次の方に連絡してください。

② 職員の措置

措 置	連 絡 網 に よ る 連 絡 文 例
出勤	〇〇の状況ですが、通勤経路の安全を確認して出勤するよう連絡網で次の方に連絡してください。なお、通勤経路の寸断により通勤不可能な場合は、その旨連絡を下さい。
自宅待機	〇〇のため、本日は次の連絡が届くまでは自宅待機をしてください。なお、このことについて連絡網によって次の方に連絡してください。
指定時刻出勤	〇〇のため、本日は朝〇〇時に（風雨がおさまってから）出勤するようにしてください。なお、それまでは自宅待機ということについても付け加えて連絡網で次の方に連絡してください。

～ 風水害被災時の対応メモ ～

1 現在発表されている気象情報等(年 月 日() 時 分現在)

発令されている警報・注意報	
台風の場合その情報	位置(東経 度, 北緯 度) 気圧(ヘクトパスカル) 風速(m) 進路と速度(へ毎時 km) 最接近予想時刻(月 日 時ごろ)
テレビ等のニュースから得られる今後の予想される状況(自衛隊情報を含む)	

2 各地区現在の通学路の状況(並びに予想される災害とその場所)

地区名	通学路の状況	地区名	通学路の状況

3 臨時職員会議

(1) 現在の状況確認

(2) 生徒の処置

① 在校時

生徒下校の時期	
下校の方法	
指導内容	
在校時間帯の処置	
保護者への連絡	

② 在宅時(校長・教頭間協議)

生徒措置の形態	臨時休校・始業を遅らせての登校()・自宅待機
職員の措置	出勤・自宅待機・指定時刻出勤
保護者への連絡	
職員への連絡	

7 台風・土砂崩れ等発生時の対応

- (1) 予防的措置 ① 通学路の点検 ② 防災教育
 (2) 台風・土砂崩れ等における対応

【登校前, 登校中】

- ① 生徒, 保護者の判断を第一義とする。
 - ・ 生徒は, 家庭で, あるいは通学途中で危険と判断した場合は家に帰り, 学校へその旨連絡する。
- ② 学校は, 連絡のあった生徒に対しては自宅待機を指示し, 後で連絡することを伝える。
- ③ 学校は今後の対応について協議する。
 - ・ 休校にするかどうか。
 - ・ 自宅待機の生徒への対応等
- ④ 自宅待機の生徒へ今後の方針を連絡する。
- ⑤ 関係機関へ連絡する。

